



郷土三浦に誇りを持ち、これからの社会をたくましく生き抜く人材の育成

三浦市教育委員会



三崎小学校
テーマ
子どもが
子どもの言葉で
語り合う

岬陽小学校
テーマ
自分らしく
いきいきと
表現する子

三崎中学校
テーマ
確かな学力と豊かな社会
性を育むカリキュラム
～思慮深さを育むカリ
キュラムデザイン～

南下浦中学校
テーマ
落ち着いた学校づくり
の分析と探究

初声中学校
テーマ
主体的に学ぶ子
～主体的な学びへ
つながる授業づくりを
目指して～

名向小学校
テーマ
生き生きと学ぶ子
～ズレを生む授業で
目指す資質・能力の
育成～

南下浦小学校
テーマ
自ら学ぶ子
～もっと知りたい・やり
たい・学びたい～

上宮田小学校
テーマ
自他のよさに気づき、考
え、行動できる子
～道徳の授業を軸とした自
己肯定感を高める指導の工
夫を通して～

旭小学校
テーマ
すすんでかわり、
高め合う子
～子どもたちが夢中にな
る単元づくりを通して～

剣崎小学校
テーマ
「子どもの豊かさを育む
学びを目指して」
～魅力ある授業づくりと「えななみ
タイム」の実践・交流学習を通して、
主体的に学習に取り組む子を育てる
～

初声小学校
テーマ
自ら学び 未来を創
る初声っ子
～自分の想いをもち、
伝え合う子の育成～

チーム三浦の実践

◆国語(1年) 三浦市立南下浦小学校

学習したことを生かして、「じどう車くらべ」のつづきを書こう。

- T: 今までの学習をふりかえるよ。どんなことを学習したかな?
- C: 3台の車が出てきた。バス、トラック、クレーン車。
C: クレーン車のお仕事は…
T: 今日の学習は何か? 学びのプランで確認しよう。
C: 「ペンきょうしたことをいかして じどう車くらべのつづきを書く。」
T: 「はしご車」のことを書いてみよう。
C: まずは、どんなお仕事の車なのかを知りたいな。
C: 次は、どんなつくりなのかだね。

ポイント

子どもたちが見通しをもって学習に取り組み、自分で学習内容とつける力を把握して学習に取り組む「学びのプラン」の形を学校として考え、全学年で取り組んでいます。

1年生から系統性を意識して取り組んでいくことで、学校全体で子どもたちの主体的な学習を実現していけるように考えています。

授業では、子どもたちが自分からやるべきことを考え、取り組もうとしていました。

◆道徳(2年) 三浦市立上宮田小学校

「ぐみの木と小鳥」を読んで、小鳥やりすの気持ちについて話し合い、親切について考えよう。

- T: やみそうもないあらしの中、小鳥さんはどんなことをじっと考えたのだろう? 小鳥さんの心を円グラフに表して考えよう。
C: りすさんが待ってくれているし、元気になってほしいから、大変だけに行きたい。
C: ぐみの木さんも心配している。
C: 行ってあげたい気持ちもあるけど、すごく大変そうだな。どうしよう。
T: ぐみの実を届けてもらったりすさんと、届けた小鳥さんになって、二人の気持ちを想像しよう。(役割演技)
C(りす): こんな嵐の中、届けてくれてありがとう。
C(小鳥): 元気になってくれてよかったです。

ポイント

「親切、思いやり」について、思考ツールの「円グラフ」を使ったり、役割演技をしたりすることによって考えを深めました。授業者が子どもたちの実態に合わせて技法を用い、発言への切り返しを行っていきることによって、子どもたちが主題に迫っていくための効果的なフォローとなっていました。

◆体育(6年) 三浦市立剣崎小学校

より良いソーラン節にするために、踊っている映像を見て、よいところや、次への課題点について考えよう。

- T: よい点、課題について意見を出し合おう。
C: 手が伸びて、指がピンとしている。
C: 姿勢がちゃんとしている。
T: みんなに伝わるように、次に生かせるように、具体的な言葉で言ったり、場面を示して伝えよう。
C: 動画の0分0秒の、つなを引く時、姿勢が低く踊っている。
C: でも、高さがバラバラな時があるから、そろえたいな。
C: 背筋が伸びた方がかっこいい。
C: いや、低い方がいいよ。
T: 今後、試しながら考えてみよう。最後に、今日出たことをふまえて踊ってみよう。

ポイント

GoogleのClassroom上に授業者が上げた動画をクラス全員が、一人一台のタブレット端末を通してチェックし、それぞれが気になるところをメモしながら見て、次の話し合い活動に生かしていました。

この反省を経て、より良いソーランへの思いが加速し、運動会本番では感動的な踊りを披露していました。